

サステナビリティボンド レポーティング

本サステナビリティボンドの償還期限まで、資金充当状況レポーティング およびインパクト・レポーティングを年次で開示します。

資金充当状況レポーティング(22年3月末)

マテリアリ ティ	適格プロジェクト	充当予定金額 (億円)	22年3月末までの充当金額 (億円)	
食と健康の課題解決への貢献	ニュアルトラ社(ア イルラン ド)の株式 取得	43	43	
	タイ味の素社カン ペンペット 工場におけるバ イオマスコ ジェネレ ーション設備導入	50	43	*1 *2
	つばめ BHB 社へ の出資(アンモニ アオンサイト生産 技術研究開発)	7	7	
	合計	100	93	

※1 プロジェクト選定時想定レート 3.3円/タイバーツ換算

※2 2022年9月末現在資金充当完了

インパクト・レポーティング(22年3月末)

インハクト・レホーティング(22年3月末)						
対象プロジェクト	アウトプット (プロジェクトの進捗・結果)	アウトカム (課題解決に伴う効果)	インパクト (アウトカムから発現する効果)			
ニュアルトラ社(ア イルラン ド)の株式 取得	・味の素グループの独自素材を活用 した商品の開発 ・展開地域の拡大検討	・発売されたONS製品の数:2品目	・高齢者の健康をサポート及び QOL の向上・ONS 製品の味の向上、バラエティーの拡充			
タイ味の素社カン ベンペット 工場におけるバ イオマスコ ジェネレ ーション設備導入	・2020年8月に土地の造成を開始し、2022年 3月までに設備の設置工事を完了。(2022年 4月から設備の試運転予定)	・今後の試運転および本格運転の中で、購入電力(非再エネ)、燃料オイル削減を通じた温室効果ガスの削減に貢献予定。	・気候変動緩和に資する温室効果ガス 排出量抑制 【FY21実績: 18%削減(対 FY18)】 【FY25: 30%削減(対 FY18)】 【FY30: 50%削減(対 FY18)】 (スコープ 1、2 総量)			
	・オンサイトアンモニア生産の実用化に向け た検証を継続中(味の素グループ内外での実 証機導入検討を含む)	・地産地消によるアンモニア安定調達・供給	・気候変動緩和に資する温室効果ガス 排出量抑制 【FY21実績: 18%削減(対 FY18)】 【FY25: 30%削減(対 FY18)】 【FY30: 50%削減(対 FY18)】 (スコープ1、2 終量)			







タイ味の素社 カンペンペット工場

2022.09.20プレスリリース

<u>味の素㈱、タイのカンペンペット工場にバイオマスコジェネレーションシステムを導入</u> 2020年8月に着工、

2022年9月19日(現地時間)のオープニングセレモニーより本格稼働を開始しました。